

2025年 7月 16日

NTT東日本株式会社 福島支店

「震災の記憶を未来へ」

—東日本大震災を経験した社員による語り継ぐ会を開催—

NTT 東日本株式会社 福島支店(支店長:大橋 真孝、以下 NTT 東日本福島支店)は、東日本大震災の記憶を次世代へ継承する取り組みとして、震災を福島県内で経験し、通信サービス等の被害状況の把握に努め、早期の復旧を支えた社員による「震災を語り継ぐ会」を開催します。

記

1. 背景・開催目的

近年、地震や気候変動による豪雨等、自然災害が激甚化・頻発化しています。福島県内にも甚大な被害をもたらした、台風、豪雨、地震等自然災害の増加を受け、地域の防災や減災、安全に対する備えの意識が高まっています。

NTT 東日本 福島グループにおいても、平時より自治体やインフラ企業との連携による防災訓練等により安心安全な通信サービスの提供に努めるとともに、社員の1/3にあたる約150名が防災士の資格を保有する等、地域の防災力・レジリエンスを高める取り組みを進めているところです。

一方、東日本大震災から14年が経過し、当時の状況を知る社員の退職や、震災当時は幼少期であった年代の社員の入社など、社員の年齢構成も変化し、震災当時の記憶や教訓を伝承し、風化を防いでいく必要性が高まっていると考えています。

今般、NTT 東日本 福島支店では、当時福島県内で震災を経験し、通信サービスの復旧等を最前線で支えた社員自身が語り部となり、若手を含む福島県内に勤務する社員に対して、当時の体験や教訓を語り継ぐ会を開催します。

こうした取り組みにより、震災の記憶の風化を防ぎ、次世代への継承を図るとともに、地域社会との連携による安心・安全なまちづくりへの貢献をめざしてまいります。

2. 開催概要

- (1)開催日時 2025年7月23日(水)13時30分～15時30分(予定)
- (2)開催場所 NTT 郡山ビル 2階会議室(郡山市駅前1丁目10-1)
- (3)主 催 NTT 東日本 福島支店
- (4)参 加 者 NTT東日本グループで福島県内に勤務する社員
- (5)内 容 震災当時の体験談(6名の語り部)

※お客さま対応を担っていた社員、被災の全容把握・復旧の統制を行っていた社員、復旧作業にあたる社員のサポートをしていた社員等が体験談を話します。

3. 今後について

今後、県内の自治体や企業等とも連携し、異業種間での「震災を語り継ぐ会」の実施をめざしており、地域の皆さま全体と連携した防災・減災の実現を展望しています。

【本報道発表に関するお問い合わせ先】

NTT 東日本 福島支店 広報担当

佐藤・本間・二階堂 fuku_kisou2-gm@east.ntt.co.jp